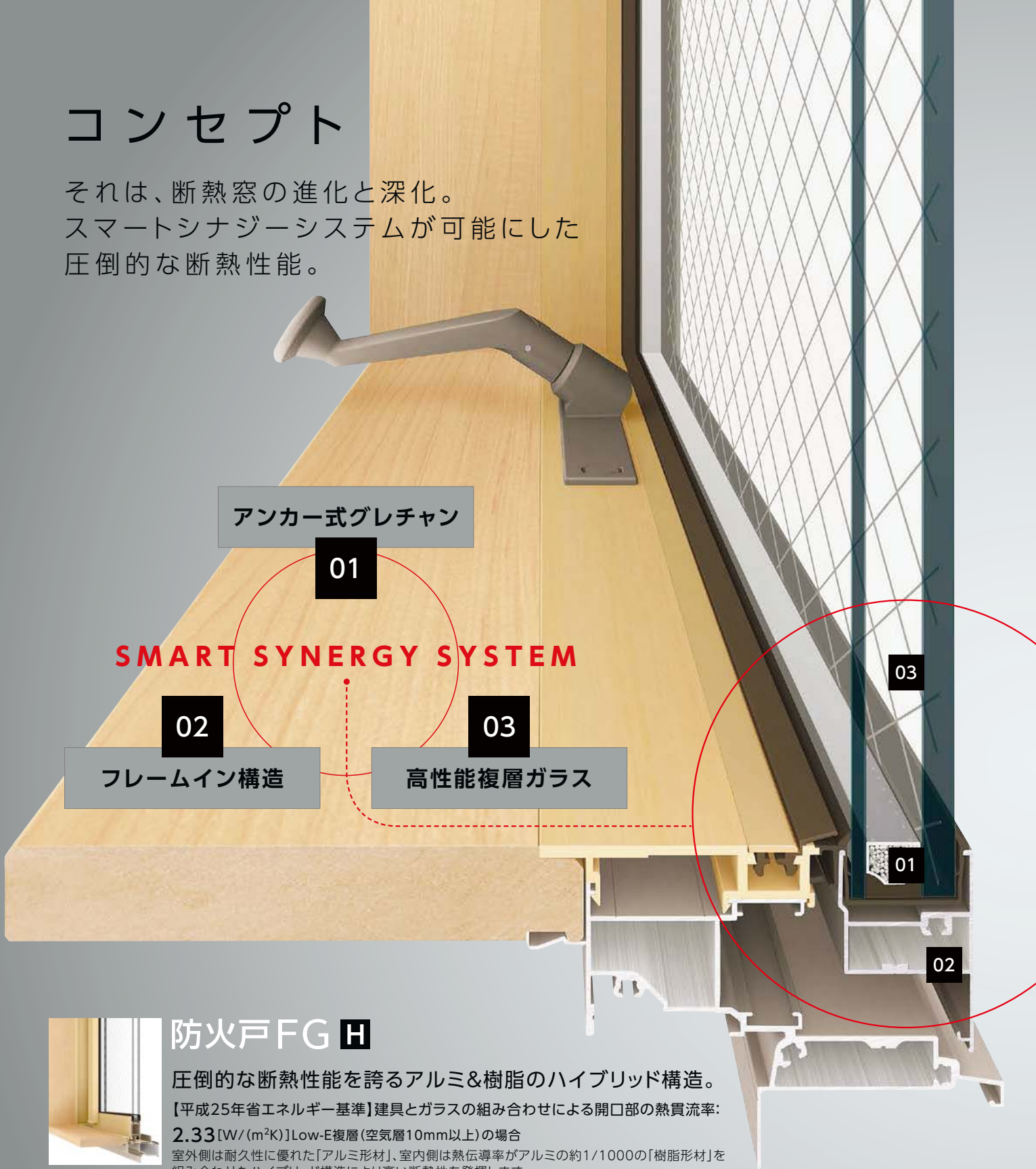


コンセプト

それは、断熱窓の進化と深化。
スマートシナジーシステムが可能にした
圧倒的な断熱性能。



防火戸FG H

圧倒的な断熱性能を誇るアルミ&樹脂のハイブリッド構造。

【平成25年省エネルギー基準】建具とガラスの組み合わせによる開口部の熱貫流率:

2.33 [W/(m²K)] Low-E複層(空気層10mm以上)の場合

室外側は耐久性に優れた「アルミ形材」、室内側は熱伝導率がアルミの約1/1000の「樹脂形材」を組み合わせたハイブリッド構造により高い断熱性を発揮します。



防火戸FG S

アルミ構造の断熱窓では、圧倒的な断熱性能を実現。

JIS A 4710に基づく代表試験による開口部の熱貫流率:

2.85 [W/(m²K)] 単体引違い窓16513 6.8+A10+Low-E5の場合

Sタイプは、室内・室外側ともに「アルミ形材」。従来のアルミ構造の断熱窓をリードする優れた断熱性能を備え、コストパフォーマンスにも優れています。

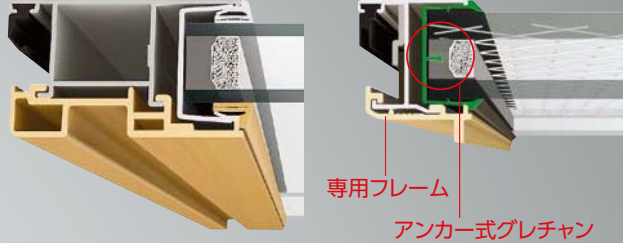
スリムな
フレーム

01

01 框の極小化を実現した アンカー式グレチャン

防火戸FGはグレチャンをアンカー式にすることで框と複層ガラスの一体化に成功。框の極小化とガラス面積の拡大により、圧倒的な断熱性能を実現しています。

特許取得済



当社従来品(非防火)

防火戸FG-H/S

ガラス面積
拡大

02

02 サッシ枠で障子を隠す フレームイン構造

高い断熱性能を備えながら、窓があることを感じさせない開放感。これを実現したのが防火戸FG-H/S独自のフレームイン構造。サッシ枠のラインと障子を合わせることでフレームラインを隠し、ガラス面積の拡大にも成功しています。断熱窓を美しくする、防火戸FG-H/Sならではの技術です。



当社従来品(非防火)

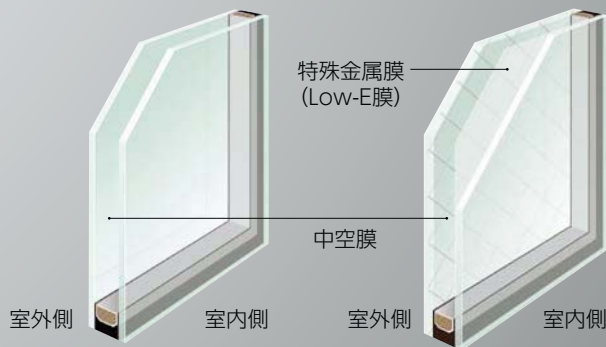
防火戸FG-H/S

一般複層
ガラスの
約1.7倍

03

03 優れた断熱性能を発揮 高性能複層ガラス

室内側ガラスにコーティングした特殊金属膜の効果で一般複層ガラスの約1.7倍*の断熱効果を発揮。太陽熱を取り込みながら、室内の熱を逃がしません。冬の寒さが厳しい地域でも、暖房効果を高め、室内の快適さを向上させます。



一般複層ガラス(非防火)

Low-E複層ガラス

*一般複層ガラス3+A16+3とLow-E複層ガラス グリーン6.8+A12+3を比較

採用・施工上のご注意

- ・認定番号は、LIXIL防火戸登録制度のホームページを参照してください。
- ・認定証紙は、ガラス貼付けとなります。(シャッター付引違い窓は中木貼付けとなります)
- ・大臣認定は窓単体で取得しているため、連窓、段窓は大臣認定の対象とはなりません。
- ・特注品は、製作範囲内であればサイズオーダー可能ですが、ハンドル位置や錠位置変更などの仕様の特注は対応できません。
- ・ガラスの入った窓は重量が非常に重くなっています。運搬・施工は2人以上でおこない、取扱いには十分ご注意ください。